

## 令和4年度第2回 静岡市競輪運営協議会 会議録

1 日 時 令和5年1月31日(火) 11時～12時

2 場 所 静岡競輪場 メインスタンド4階会議室

3 出席者 (委員) 小山委員、加藤委員、石井委員、

風間委員、大村委員、井上智仁委員、

遠藤委員、井上恒彌委員、鈴木委員、

大長委員、大石委員、杉山委員

(事務局) 三浦次長、突田補佐、中西係長、別府主査

4 傍聴者 0人

5 議 題

(1) 令和5年度事業計画案について

(2) 令和4年度2月補正予算案及び令和5年度当初予算案について

(3) 静岡市競輪事業中期経営計画案について

(4) その他

6 会議内容

**突田補佐：**

それでは、ただ今から、令和4年度第2回静岡市競輪運営協議会を開会いたします。

はじめに、お配りした資料の確認ですが、次第をあたまたにホッチキス止めした資料1部と静岡市競輪事業中期経営計画案となっております。よろしいでしょうか。

それでは、これより静岡市自転車競走実施条例第7条第7項により、井上委員長に議事、進行をお願いいたします。

**井上委員長：**

本日は、大変お忙しい中を、委員の皆様にはご出席いただきまして、誠にありがとうございます。これより、令和4年度第2回静岡県競輪運営協議会を開会します。それでは、次第に従いまして進行していきたいと思えます。次第1の令和5年度事業計画案について、事務局より説明をお願いします。

**三浦次長：**

資料1（令和5年度事業計画案）について説明

**井上委員長：**

事務局の説明に対し、質問、意見等ありますか。無いようですので、続きまして次第2の令和4年度2月補正予算案及び令和5年度当初予算案の説明を事務局からお願いします。

**三浦次長：**

資料2-1（令和4年度2月補正予算案）及び資料2-2（令和5年度当初予算案）について説明

**井上委員長：**

事務局の説明に対し、質問、意見等ありますか。

**加藤委員：**

令和6年度の大規模改修に伴って、令和5年度に市営競輪を前倒して開催するということですが、令和6年度予算規模はどのくらいになりますか。

**三浦次長：**

前倒しにより車券の売上が令和5年度に20億円増え、その分令和6年度は20億円減ることになります。

**井上委員長：**

他に質問、意見等ありますか。無いようですので、続きまして次第3の静岡県競輪事業中期経営計画案の説明を事務局からお願いします。

**三浦次長：**

資料（静岡県競輪事業中期経営計画案）について説明

**井上委員長：**

事務局の説明に対し、質問、意見等ありますか。

**鈴木委員：**

競輪グランプリとか特別競輪の開催を取りに行くのは、静岡競輪場のステータスにつながる。今まで静岡県競輪は開催するごと、入場者数にしてもそうだが記録づくりをしてきた。財政上の見通しも大事だが、これからも開催を取りに行ってもらいたい。

**三浦次長：**

後ほど説明いたしますが、ちょうど今、特別競輪の申請時期でして、令和6年度競輪グランプリの開催を申請する予定です。

**鈴木委員：**

申請すればもらえるというものではない。争奪戦がはじまっているわけで、運営協議会の委員長を筆頭にみんなで運動していかなければならない。そのことを肝に銘じておいてほしい。

**大石委員：**

ありがとうございます。過去には日本選手権、競輪グランプリと特別競輪を獲得してきました。競輪グランプリは3年ごと開催をしております。3年に1回は静岡で競輪グランプリの開催を目指して、トップセールスということで市長にも東京に行ってもらおう予定です。場合によっては、委員長も含めてということも考えられます。鈴木会長がおっしゃるように、平塚競輪場など競争相手がいるなかを勝ち抜いていかなければならないと思っています。

**遠藤委員：**

計画案には4年間に2回特別競輪を開催すると想定しているが、売上も想定した金額を載せないのか。

**三浦次長：**

特別競輪の売上を含めると年度ごとに幅が大きく振れるため、計画案には記念競輪の開催ベースで売上を記載しています。

**杉山委員：**

遠藤委員のご指摘のとおり特別競輪の誘致について、目標として明確になるように記載を考えなおします。

それと先ほど鈴木会長からお話があった、特別競輪の申請については、今いろいろな仕立てを行っているところです。先日、小倉競輪場を視察した際には、お茶の配布をしてPRをしました。他の競輪場がやっていないことを申請書に盛り込んでアピールしていきたいと考えております。

**井上委員長：**

他に質問、意見等ありますか。

**風間委員：**

臨場感のある競輪場へ足を運んでいただくことは良いことだと思っているが、競輪場で車券を買う方の年齢は上がっている。そうするとポータルを使う若い方々をこれから獲得していかなければならない。広報紙等でのPRもあると思うが、いかに関心をもってもらうか、新しい競輪ファンをつくっていくために、どのような配慮をしていますが。

**三浦次長：**

今後、民間ポータルやCS放送を利用して、特に30代から40代の若い方をターゲットに、バーチャルの映像ではなく、実際に競輪場に来てもらえるような仕掛けをしていきたいと考えております。

**風間委員：**

競輪場に来ていただくことも大事だが、これからバーチャルの層も重要だと考えていて、潜在的にもあ

ると思う。新しい競輪ファンの拡大ということも中期経営計画の中で考えていただけたらと思います。

**大石委員：**

ありがとうございます。場内、場外でも PR はしっかりやっていきたいと思います。例えば、場外での PR としては先日の東京ガールズコレクションに競輪場も出店をして、実際に楽しんでもらったりして、ファン層の拡大をしていきたいと考えています。広報宣伝としては、いろいろな媒体を使用して行っています。

**井上委員長：**

他に質問、意見等ありますか。

**石井委員：**

競輪場に来て購入していただける方が全国的に比べて多いという、静岡競輪場のその強みはどこの部分にあるのでしょうか。

**三浦次長：**

明確に調査をしたことはありませんが、自転車が街になじんでいるということもあると思います。静岡市には他の公営競技がないこともあって、ファンの方は長く楽しんでいただいているのではないかと思います。

**石井委員：**

なんで静岡競輪場に足を運んでいただけるか調査ができれば、さらに来場者を伸ばせられることも考えられると思いますので、ぜひ検討していただけたらと思います。

**杉山委員：**

来場者数の確保につきましては、一番の強みでもありますので、しっかりやっていきたいと思います。他の競輪場と比べまして、無観客のミッドナイト競輪の開催は上限を設定して、なるべくお客様が観戦できる昼間の開催を確保していきたいと考えております。

**大村委員：**

なぜ静岡競輪場は来場者数が多いか、私の経験から言うといい選手を呼んでいるからだと思う。静岡競輪場はいい選手を持ってこれる。他の競輪場はなかなか持ってこれない。やはりいい選手がいないと観てもつまらない。いい選手を持ってこれるよう、みんなで努力していかなければならない。

**井上委員長**

他に質問、意見等ありますか。

**三浦次長：**

中期経営計画案につきましては、他にご意見等ありましたら、事務局までご連絡ください。

**井上委員長：**

それでは、次第4の「その他」について事務局から報告をお願いします。

**三浦次長：**

次第4の「その他」についてです。

まず、特別競輪への開催希望申請についてです。先ほどから話題となっていますが、令和6年度に競輪グランプリが開催できるよう申請を行っていきます。今回の申請期限は令和5年2月3日まで、開催場の決定は令和5年3月末の予定となっております。

また、令和5年度に初のガールズ単独GIレース「第1回オールガールズクラシックGI」が開催されることになりまして、開催希望の申請をしましたが、今回は残念ながら開催場とはなりません。開催場は松戸競輪場に決まりました。

最後に記念競輪についてです。2月9日（木）から12日（日）の4日間にかけて開設70周年記念競輪たちあおい賞争奪戦が開催されますので、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

説明は、以上でございます。

**井上委員長：**

事務局の説明に対し、質問、意見等ありますか。無いようですので、以上で全ての議題を終了します。

これもちまして、令和4年度第2回静岡市競輪運営協議会を閉会します。事務局より連絡事項等があればお願いします

**突田補佐：**

井上委員長、議事進行ありがとうございました。委員の皆さまにおかれましても、ご審議ありがとうございました。

以上で、すべて終了です。ありがとうございました。